



## ふよっこだより No.9 〈運動会特集〉

子供たちが楽しみにしている運動会まであと数日となりました。運動会は保護者の皆様に子供たちの姿や育ちを見ていただく場ですが、本園では、運動会当日を含めてそこに至るまでの過程で子供たちが様々な体験を積み重ね、一人一人が育っていくことを何よりも大切に考えています。当日のためだけに特別な練習を繰り返すのではなく、日々の遊びや生活を大切にしながら運動会の活動へとつながっていくような保育を心がけています。その中で一人一人が自分らしさや自分の力を存分に発揮し、成長していけるように取り組むことを大切にしています。

運動的な活動が中心となる運動会に向けては、特に体を動かす楽しさや友達と一緒に遊ぶ楽しさ、遊びを考えたり試したりする面白さをお子たち感じてほしいと考えています。3歳児は、体を動かす楽しさや心地よさを存分に感じることを、4歳児は、簡単な遊びのルールやイメージを共有し、友達や先生と体を動かして遊ぶ楽しさや面白さを感じることを、5歳児は、これまでの経験を生かして友達と思いや考えを出し合って自分たちで運動会を進めていくことを目指しています。10月15日(土)の運動会では、元気いっぱい体を動かしたり、友達と力を合わせたりしている子供たちの姿をご覧ください。

### 令和4年度運動会のテーマ

ぱわーぜんかい あきらめない ちからいっぱい  
さいこうのうんどうかい えいえい おー！

すみれ組、わかば組のみんなが話し合っ考えた今年度の運動会のテーマです。元気いっぱい頑張ろう、みんなで運動会を楽しもうという思いが込められています。

それぞれの学年種目の見どころを紹介します。

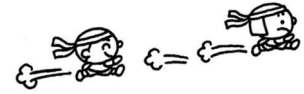


#### ★3歳児★

子どもたちにとっては初めての運動会。見て参加するのもOK！やってみたい遊びだけ参加するのもOK！どんな参加の形でもOK！運動会の後、一人一人の子どもたちが「運動会が楽しかった！」と思えるよう、保護者の皆さん、子どもたちと一緒に、時には、子どもたち以上に、思いっきり体を動かして遊びましょう。大人が思いっきり走って、思いっきり楽しむ姿を子どもたちに見せてあげましょう。子どもたちは、大好きなお家の方が楽しんでいる姿を見るだけで、心がわくわくしてくると思います。

運動会の日、体操、かけっこ、触れ合い遊び(動物園へのお出かけ)をして遊びます。リズムに合わせて跳んだり、跳ねたり、回ったり、声を出したり…リズムに合わせる楽しさと難しさをも感じながら体操をしましょう。かけっこでは運動場の端から端まで走り、保護者の方の本気走りを見せてあげましょう。子どもたちは、本気走りを見た後、保護者の所まで走ります。息を整え、走ってきたお子さんをぎゅーと抱きしめてあげてくださいね。触れ合い遊びは、子どもたちの運転する車に乗って動物園に出かけます。車から振り落とされないようしっかりとついていてくださいね。「赤信号では止まる」。交通ルールを子どもたちが守れた時は、存分に褒

めてあげてください。動物園には、どんな動物がいるのかな？親子でいろんな動物になったり、動物にご飯を食べさせたりして遊びましょう。みんなが、迷子になることなく、無事に帰ってこれますように！！動物園から帰ってきたら、運動会は終了です。終わった時は、子どもたちと一緒に「楽しかったね」と笑いあいましょうね！！保護者の皆さん、ぜひ、本気で楽しむ気持ちと服装でお越しくください。



#### ★4歳児★

子どもたち、そして、保護者の皆様、「おにごっこ」を始めましょう！

「おにごっこ」では、限られた時間の中、「子どもチーム」が「鬼チーム（教師）」から逃げ切れたら「金メダル」を手に入れることができます。最後まで鬼から逃げ切り、金メダルを手にすることはできるでしょうか。逃げ切れない時は、金メダルは鬼の手に渡ってしまいます。

「おにごっこ」では、鬼チーム（教師）から子どもチームに、様々なミッションが言い渡されます。ミッションがクリアできなければ、新たな鬼が出現します。新たな鬼の出現を防ぐためには、子どもチームみんなで力を合わせ、ミッションをクリアする必要があります。ミッションをクリアし、鬼の出現を防ぐことができるのか。結果は、当日のお楽しみです。

鬼チーム（教師）も、仲間の鬼を増やすため、簡単にクリアできないミッションを考えたり、本気で子どもチームを追いかけたりします。いざという時には、保護者の皆様の力が必要になってくるかもしれません。保護者の皆様も、鬼の出現を防ぐため、いつでも「おにごっこ」に参加するぞ！！という心意気で来てください。ともに「おにごっこ」を楽しみ、盛り上げましょう。パワー！！

最後にメダルを手に入れるのは、「子どもチーム」？「鬼チーム（教師）」？どっちなんだい！！

#### ★5歳児★

5歳児にとって幼稚園最後の運動会です。3歳児、4歳児の時の経験が5歳児の運動会につながっています。自分たちで友達を誘って「リレーをしよう」「しっぽとりをしよう」など「うれしのタイム」で遊ぶことを楽しんできました。遊びながら「嬉しい気持ち」「楽しい気持ち」「悔しい気持ち」など様々な感情体験をしています。そのことが作戦につながり、次への意欲になるように支えてきました。

お家の方が来てくださる運動会の日、たいそう、しっぽとり、たけうま、つなひき、りれーをします。たいそうでは、リズムに合わせて体を動かす心地よさ、しっぽとりでは、すばやく身をかわしたり、追いかけて逃げたりする楽しさ、たけうまでは、初めはできなくて諦めそうになってもやり続けて乗れるようになったときの達成感、つなひきでは、友達と協力して力を出す楽しさ、リレーでは、転んでも立ち上がりチームのためにバトンをつなぐことの大切さなどを感じてきました。それぞれのプログラムの内容で子供たちが感じている体を動かす楽しさを保護者の方も一緒に感じていただきたいと思います。

また、4月に親子で作った竹馬では、足に「がんばりマメ」ができるほど、諦めずに取り組んできました。竹馬を使っていろいろな技や障害物にも挑戦します。それぞれの取り組みを見てください。そして、最後にお家の方はトラックに並んでいただきます。子供たちは、お家の方に向かって竹馬で歩いていきますので、手拍子しながら応援してください。そして、お家の方にたどり着いたときには、我が子をしっかりと抱きしめてあげてください。

運動会を進めるために子供たちが司会をします。運動会がより楽しくなるように子供たちが考えた言葉です。楽しみにしててください！！



保護者の皆様も一緒に運動会を楽しみましょう！  
たくさんのご声援、ご協力をよろしくお願いいたします。

